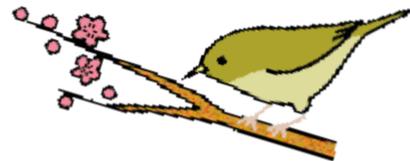




かがやきだより

令和7年2月



2月3日は立春でした。

立春は古来より使われてきた季節の指標「二十四節気」の一つです。二十四節気は、紀元前の中国で生まれた太陽の動きに基づいた暦で1年を4つの季節に分け、さらにそれぞれの季節を6つに分割しています。

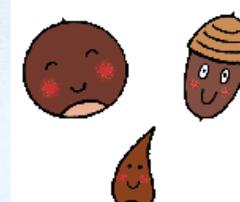
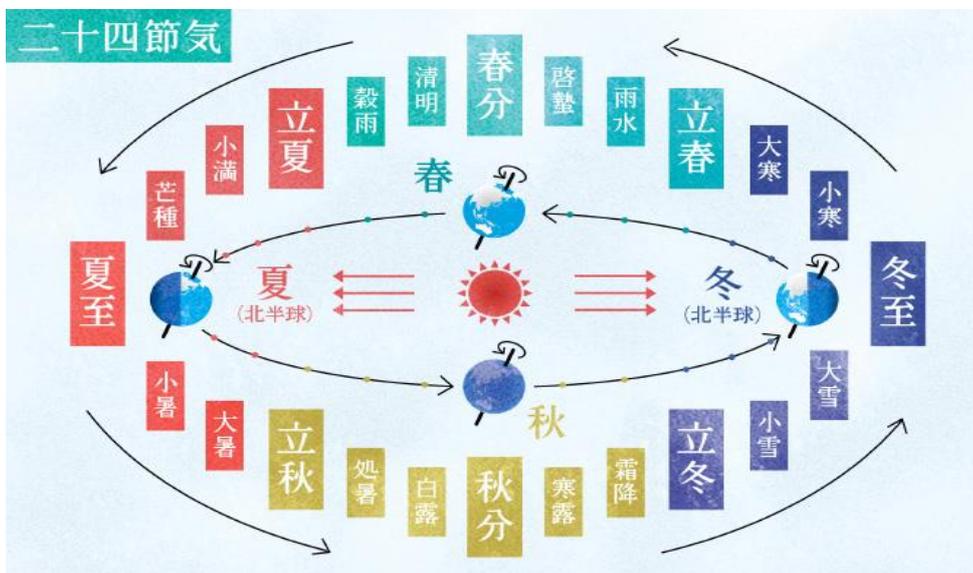
4×6=24なので二十四節気…ということですね。

二十四節気の算出の基準となるのが、日時計で観察しやすかった「夏至」「冬至」「春分」「秋分」で、この四つを「四至（しし）」と呼びます。そしてこの4つのちょうど中間点が「四立」。立春は冬至と春分の中間点です。その為、立春の日には固定ではなく年によって変わります。

しかし「立春は2月4日」のイメージがあります。1960年代～1980年代の立春は2月4日の年と、4年に1度2月5日の年がありましたが、1985年（昭和60年）～2020年（令和2年）までの36年間は2月4日が続きました。2021年（令和3年）の立春は2月3日。以後しばらく4年に1度、2月3日が立春となります。

太陽の動きだけから算出された暦なので、実際の地球上で暑いか寒いか…というのは、あまり考慮されていません。日本において2月初旬は最も寒いころですが、それでも「立春」。でも冬至よりぐっと日が長くなっていることをそろそろ体感できる時期ですね。

まだまだ寒さが続きます。皆さまお体に気を付けてお過ごしください。



令和7年2月・3月の予定

- 理容：2月17日(月)・3月17日(月)
- 美容：2月10日(月)・3月24日(月)
- 2月4日(火) 節分行事
- 2月16日(日) 利用者様 誕生日 (92歳)
- 3月4日(火) ひな祭り会
- 3月13日(木) 14:00～ 運営推進会議

参加可能なご家族様はお気軽にご連絡下さい。

